

1. 件名：泊発電所3号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和4年12月21日(水) 10時00分～10時12分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：佐口主任安全審査官、谷主任安全審査官、鈴木安全審査専門職、西来主任技術研究調査官、馬場係員、松末技術参与
北海道電力株式会社：藪執行役員、村松原子力土木部長 他4名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

《本年12月13日に受取済み》

・泊発電所3号炉 基準地震動の策定について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はあ。
0:00:01	原子力規制庁タニです。面談を始めたいと思います。
0:00:06	今日の面談としてはですね、今週の 23 日金曜日に、もともと北海道電力の基準地震動の策定の会合を予定していたところですけども、
0:00:17	これが延期することを判断していたので、
0:00:21	判断したことによってですね急遽面談を設定した、これそれぞれをお伝えするために面談を設定したというものです。まずは急な面談の設定に対応していただいております。
0:00:35	それで、ちょっと延期になった理由としてですね、事業者に関わる部分としてはですね、
0:00:43	介護用の資料ということで、1 回これ、ヒアリングをした後に、12 月 13 日に資料提出いただいたんですけども、
0:00:54	この 13 日からすぐにですね会合をやりますよってという判断をしなきゃいけなかったタイミングなんですねそれが、
0:01:03	その前資料っていうのがですね、ちょっと論理構成が伝わる資料とはいい難かったと言う事ですので、そんな中でヒアリングを実施せずに、会合へと。
0:01:17	進もうとして準備をしてきたんですけども、
0:01:20	ちょっとやっぱりですね、今の資料の状況で会合を実施したとしてもですね、入口の部分で、議論がかみ合わなくなるのではないかというふうに考えて、
0:01:32	会合を延期することを判断しました。
0:01:35	で、まずその資料の構成としてですね論理構成がわかるようにしていただいてから会合にかけたいというのが趣旨で、
0:01:46	これちょっと具体的に言うとですね。
0:01:51	最初の方に、例えば 5 ページだとか、
0:01:56	8 ページだとか 2、北海道電力の考える、何ていうんすかね。
0:02:02	S s の選定の方針というのが書かれています。
0:02:06	これに対して、10 ページの方、
0:02:10	具体的にこうやって、
0:02:14	代表ケースを選定しますっていうような資料がここについてますんでこれがヒアリング、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:21	で確認できなかったようなページに該当するわけですがけれども、さらにその結果っていうのが、以降続くんですけども、
0:02:32	このだから方針とフローと、あと結果っていう関係がですね、
0:02:38	これ見ててですね、どういう考えでこのフローになってるのか、このフローでこっちに言ってるのはどこの地震動のことを言ってるのか、フローで書かれている言葉は、
0:02:50	どういうことを意味してるのかっていうのがですね、
0:02:53	まずこれ全体的に、
0:02:55	わからないとんで。
0:02:59	多分会合するとしてもこれはどういうことなんですか、どういうことなんですかっていう会合になってしまうだろうと。
0:03:05	いうところなんです、
0:03:09	そんな理由で、会合自体は延期して、1度ヒアリングなりなんなりをしようという方向に今整理しています。
0:03:21	んでですね、今日の面談ではここがわかりませんか事実確認を、細かな話をするつもりはないんですけども、
0:03:31	北海道電力の方で、1度ですね資料を再整理して、ヒアリングを実施するか、或いは1回この今の資料で、
0:03:43	短い時間でヒアリングを、
0:03:46	するとか、ちょっとどうするのがいいのか考えて欲しいんですね。
0:03:50	ただ私の方としてはですね今後のことを考えるとですね、今私が言ったことから、今の資料に、やっぱりどこが、
0:04:00	対応して、対応関係がわかりづらいのか、どこに問題があるのかということ、
0:04:07	をですね、北海道電力の方で一度ですね、考えていただいてから、
0:04:14	どうするか間
0:04:16	希望を聞きたいところではあります。
0:04:19	で、
0:04:21	いずれにしてもですね、
0:04:25	今後ちょっとどうしたいかっていうのをですね北海道電力の方から、
0:04:29	今聞いてもいいですし、ロジ的に連絡いただいてもいいと思いますけれども、まず私の方からお伝えしたいこととしてはそういったことです。
0:04:39	よろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:20	北海道電力野尻です。今いただいた理由に関してはわかりました我々から提出させていただいた資料の方の入口から出口ってところがわかりづらいってところ。
0:05:33	ていうのは理解いたしましたので具体的には我々の方でもう一度、資料の方を見直すということをさせていただきたいと思いますもう一度見直した中で、可能な限りわかりやすくとか結果考え方。
0:05:47	を入れ込んだものを再整理再提出させていただいた上でヒアリング等でご説明させていただくという方針で対応したいと思います。
0:05:56	以上です。
0:05:59	はい規制庁タニです。今パッと行ってですねいつぐらいにそれができそうかっていうのなかなかすぐ答えられないかもしれませんが、
0:06:10	ちょっと笹井整理をしていただいてこれを補強すれば、もう少し丁寧に書けば、これで
0:06:18	伝わるのかもしれないんですけども、どれぐらい手を加えるか1回ちょっと考えていただいて、それでは資料ブラッシュアップしたもので1度ヒアリングするっていうことですね。
0:06:31	承知しました。
0:06:33	私の方はその方針で承知しましたけれども、他何かありますか。
0:06:41	北海道電力野尻ですスケジュールに関してはまた我々の方でこれ中身精査してある程度見積もった上で、支社経由等でまたご連絡させていただくことにしたいと思います。
0:06:53	冒頭からお話あった通りで一応今の資料内容としてわかりにくいところがある。しっかり伝えきれてない論理がはっきりしないということだと受けとめております
0:07:06	内容として駄目だもしくは内容として検討が不足してるってことでなくまずその入口として整理がしっかりできてないってことだと理解しておりますのでそこをしっかりと一度対応させていただきたいと思います。
0:07:18	以上です。
0:07:21	タニですけれども、
0:07:23	入口の部分で考え方がわからないと、結果が、結果がどうなのかっていう議論まで進んでいなくて、結果が良い悪いとか、そういう話をまず、全くしていません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:37	そこまでちょっと到達していないっていうような状況の中で、お話をさせていただいたというのだけはお伝えしておきます。
0:07:46	はい臼井増田北海道電力野尻さん理解いたしましたありがとうございます。
0:07:55	特に何か種北海道電力を主張したいこととか確認したいこととかが、
0:08:01	なければ、面談はありますけれども、どう、いかがですか。
0:08:09	北海道電力の事実特に資料内容に関しては特に我々から申し上げるところはないです我々の方の整理が不足してる部分があったということなんでしっかり対応。
0:08:20	させていただきますただ一応今回9、もともと先週ですね、
0:08:27	の会合をやると言って公表された以降は今回延期になったっていうのはこれはやはり我々の社内外対応としても結構いけば大きいということになりますので、ちょっとそのプロセスは規制庁さんの中の問題なんで、
0:08:41	特にあれですけど、できるだけ
0:08:44	我々として大変厳しい対応になるというところもご理解いただければと思います。以上です。
0:08:52	はい規制庁タニです。そういったですね、背景あるのはお聞きおきます。ただ
0:09:01	規制庁側の方としてはですね、やっぱりこれ、介護予定としては、今、早めに出すっていうのを、
0:09:09	取り組んでまして、前までは、実はもう結構直前にしか出さなかったんですよね。案件確定っていうのは、
0:09:19	これを前出ししててやっぱり最終的に会合かけれるかどうかっていうのはその後、調整等もあるっていうことで、やっぱりせん、前の週の、
0:09:31	案件っていうのは予定でしかないっていうのもですね、ちょっと皆様の誤解がないようにせ、正しくこう、お伝えいただけたらなっていうふうには思います。
0:09:45	野地さんの言われてることは聞きおきましたので、はい。
0:09:51	はい北海道電力の実際の状況は理解いたしました我々の方も社内含めて、そういう状況というかそういう対応手続き論になってるということは廃止し、
0:10:03	連絡を周知するようにしますありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:08	すみません規制庁スズキちょっと今の点補足すると、おそらくプラント側提案のせ、その翌日11の議題を前日に、このプラントのこれが議題になります、プラントの方は出していて、
0:10:22	一方で地震津波の方は、割と1週間前の金曜日の段階でどのプラントのどの案件みたいなところ、割と注目される部分もあるので、
0:10:32	マーク記者とかですね、プレス側からもいろいろ声もあって、割と早めに予定を出しているんですそれゆえ、注目されてるんで御社としても、これ、
0:10:41	地元のプレスとかですね報道機関からこれやる予定だったものがなくなったのなんですかって聞かれると思うので、前提として、予定費そのものの予定、見通しとして出しているということと、
0:10:54	当然その後のプロセスで、本当にこの週にかけれるのかってというのは当該週に正しく決まるのでそこは我々のプロセスとして、その予定通りやるかやらないかっていうのがあっていう部分、そこはご理解くださいで。
0:11:08	もしちょっと対外的にですね慣れれば我々のこの中のある予定だったものがかくかくしかじかで、延期になったというふうに聞いておりますってというのは、規制庁から聞いておりますってのが御社のお答えになると思いますんで、
0:11:22	その辺よろしく願いいたします。
0:11:28	はい。北海道電力野尻です。はいプロセス、手続きの対応については理解いたしました今後もよろしく願いしますありがとうございます。
0:11:39	はい規制庁タニです。それでは面談の方は以上にしたいと思います。どうもお疲れ様でした。
0:11:48	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。